学校番号	3005

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「政治・経済」（東京書籍）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「政治経済」で学習する内容は、教科書や授業にとどまらず、私たちが生活する社会に広くそして深く関わっています。日頃から時事問題等に興味・関心を持ち、日本や世界の政治・経済・社会情勢をつかんでおくことが大切です。そのためにも、現実の社会の課題と結びつけ、生きたかたちで理解をすすめてください。

2　学習の到達目標

・現代の政治・経済・国際関係などについて理解し、政治や経済に対する基本的な見方や考え方を身につける。
・主権者として、現代社会の諸問題について、主体的に考えさまざまな考え方に触れながら公正な判断力や健全な批判力を養う。
・広い視野に立って、民主主義の本質について理解し、良識ある公民として必要な能力や態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1編　第1章　現代日本の政治 1節　民主政治の基本原理	・民主政治の成立 ・法と民主政治 ・基本的人権の確立 ・現代の民主政治 ・世界のおもな政治体制	a:民主政治への道のりと現代の民主政治、法と民主政治、基本的人権の確立と国際化、世界のおもな政治体制について理解している。 b:法や人権、少数派などの観点に着目し、よりよい民主政治を実現するためにはどのようなことが必要か多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題
	2節　日本国憲法の基本原理	・日本国憲法の制定と基本原理 ・基本的人権の保障 ・平和主義	a:日本国憲法の特徴や憲法改正の議論、基本的人権の保障と「公共の福祉」との関係、平和主義の意義と日本の安全保障体制について理解している。 b:平和主義の下、今後の日本の安全保障はどうあるべきか多面的・多角的に考察している。 c:よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題 グループワーク

	3節　日本の政治機構	・国会と立法 ・内閣と行政 ・裁判所と司法 ・地方自治	a:国会の権限や運営、内閣の機能と国会との関係、司法権の独立の必要性や裁判のしくみ、地方自治の運営と住民の権利について理解している。 b:国会、内閣、裁判所、地方自治それぞれで行われた改革に着目し、日本の政治機構にはどのような課題があり、どうすればそれを解決できるか多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	 授業プリント 課題
	4節　現代政治の特質と課題	・戦後政治と政党 ・選挙と政治意識 ・世論と政治参加	a:政党政治と利益集団、選挙の意義としくみ、選挙をめぐる諸問題、世論形成におけるマスメディアの役割について理解している。 b:主権者である自分はどのように政治参加をしていけばよいか、具体的な政策を通して多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	 授業プリント 課題 グループワーク

	第2章　現代日本の経済 1節　現代の資本主義経済	・経済活動の意義 ・資本主義経済の発展と変容	a:経済活動の特徴、資本主義経済の成立と変容、社会主義経済と新自由主義について理解している。 b:資本主義経済の特徴に着目し、資本主義経済が今日の世界経済の主流となったのはなぜか多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代の資本主義経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	 授業プリント 課題
	2節　現代経済のしくみ	・経済主体と経済の復興 ・生産のしくみと企業 ・市場経済の機能と限界 ・国民所得と経済成長 ・金融のしくみと機能 ・財政のしくみと機能	a:経済主体と経済の循環、企業の活動と社会的責任、市場経済の機能と限界、国民所得と経済成長、物価と国民生活、金融および財政のしくみと機能について理解している。 b:企業、市場経済、国民所得、金融、財政などの観点に着目し、現代の経済はどのようなしくみで、どのような課題を抱えているか多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題 グループワーク

後期	3節 日本経済の発展と現状	・戦後日本経済の発展 ・日本経済の現状	a:戦後日本経済の発展と、日本経済の現状について理解している。考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取ることができる。 b:現在の日本経済が抱える課題に着目しながら、戦後の日本経済がどのような変遷をたどってきたか多面的・多角的に考察し表現している。 c:現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題
	4節 福祉社会と日本経済の課題	・公害と環境保全 ・農業・食糧問題 ・中小企業の現状と課題 ・情報化の進展と社会の変化 ・消費者問題 ・雇用と労働問題 ・社会保障と福祉	a: 公害と環境保全、農業・食料問題、中小企業の現状と課題、情報化の進展と課題、消費者問題、雇用と労働問題、社会保障と福祉社会の実現について理解している。 b:日本の経済や社会が抱える諸課題の解決に向けて自分には何ができるか多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題

	第2編　第1章　現代の国際政治 1節　国際政治のしくみ	・国際政治の特質 ・国際社会と国際法 ・国際連合の役割と課題	a:国際社会の変遷、国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、軍縮と紛争防止、日本の国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、国際法の果たす役割および国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:現代の国際政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題
	2節　複雑化する国際政治と日本	・戦後国際関係の展開と日本 ・冷戦後の国際関係と日本 ・地域主義の動き ・軍縮の動向と課題 ・紛争・難民・テロリズム ・国際社会における日本の役割	a:冷戦終結後の国際関係の変化や、現在の国際社会が抱える課題について理解している。 b:日本は国際平和や安全保障のためにどのように行動していくべきか多面的・多角的に考察している。 c:冷戦終結後の国際関係の変化、現在の国際社会が抱える課題、日本の国際平和や安全保障に対する貢献について主体的に追究し、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	授業プリント 課題

	第2章　現代の国際経済 1節　国民経済と国際経済	・貿易と国際収支 ・戦後国際経済体制の展開 ・発展途上国の経済	a:貿易の現状と意義、為替レートの変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。現代の国際経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取ることができる。 b:個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し表現している。 c:現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	 授業プリント 課題

	2節　世界経済の現状と課題	・グローバル化する世界経済 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口・貧困・感染症	a:グローバル化する世界経済や、地球環境問題、資源・エネルギー問題、貧困問題などの主要な地球的課題について理解している。 b:地球社会の一員としての立場から、地球規模の課題について自分はどのように対処していけばよいか多面的・多角的に考察し表現している。 c:現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	 授業プリント 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度